



- 学校教育目標 -
自ら切り拓く 東藤っ子

- 福井市学校教育目標 -
郷土福井に誇りを持ち、
たくましく生きる子どもの育成
- 福井市学校教育方針 -
学びをつなぐ・未来につなげる
～『つながる』を大切にしたい学校づくり～

- 大東中学校区教育 -
「学びとつながる、人とつながる、
心がつながる学校づくり」

- めざす児童像 -
ひとを思いやる子
がんばり通す子
しっかり学ぶ子
ふるさとを愛する子
じょうぶな子



- 保護者・地域・教師の願い -
・思いやりがある
・場に応じたあいさつができる
・自分の考えをもち行動する
・ふるさと東藤島を愛する
・夢や希望を持っている

- めざす教師の姿 -
・自分自身の成長を実感できる教職員
・笑顔を絶やさない教職員
・お互いに支え合える教職員

- 研究主題 - 自ら学びに向かい、表現できる子の育成
- 「考えたい」「伝えたい」を引き出し、わかる授業を目指して -

「自ら切り拓く」力を育てるために大事にしたいこと
「知識・技能」…気付く力、知識と知識をつなぐ力
「思考力・判断力・表現力」…課題を見つけ追究する力、自分の言葉で表現できる力
「学びに向かう力」…粘り強く取り組む力、他者と協働する力

重点目標

〈考え、表現し、行動する〉
◎わかる授業づくり（子どもの姿をもとに）
○考えたい、伝えたいを引き出す授業づくり
○知的な好奇心を高める授業づくり

〈自分も大切、なかまも大切〉
◎キャリア教育の充実
○自律を育む支援
○温かい学級・集団づくり（多様性の尊重）
○健康な体づくり

〈家庭・地域との連携〉
◎情報発信と学校公開
○ふるさと学習の充実
○園小・小中との連携推進

具体的な取組

◎意欲を喚起する授業、わかる授業づくり
（課題設定、発問、問い返しの工夫）
○自ら課題を見付け、追究する場面の設定（つながる学び）
○考え、伝え、話し合い、仲間と協働し学ぶ場の設定
○振り返り活動の充実

○キャリア教育現職教育の実施（教職員）
○夢や目標を語るための支援
○異学年交流の充実（仲間とともに活動することで自己を知り、自己を生かす）
○デジタルシチズンシップ教育の実施、大東中スマートルールをもとに東藤島小スマートルールの作成
○運動の楽しさを感じられる授業づくり

◎各種おたよりやHPによる発信
○地域行事・まちづくり事業（ビオトープ生き物事業）への参加、地域人材や企業等の活用
○中学校区教育、こども園との連携

数値目標

授業がよくわかる（児童90%）
授業で発表したり、話し合ったりして、自分の考えを深めることができる（児童80%）
基礎基本を身に付けている（保護者90%）

学校が楽しい（児童95%）
将来の夢やめざす目標をもっている（児童90%）（保護者80%）
スマートルールを守っている（保護者70%）

郷土福井（東藤島）を大切にしたい（児童80%）
学校は、「懇談会」「学校だより・学年だより」「ホームページ」等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている（保護者90%）

【教職員の業務改善への取り組み】 慣例の見直し、学校行事の即時見直し、19時退勤（水曜18時退勤）、会議のペーパーレス化、チームによる課題解決